

ハピネス

学校教育目標:未来をになう人間性豊かでたくましい児童の育成
学校経営方針:一人ひとりが輝く 子どもが主役の笑顔あふれる学校

山鹿市立三玉小学校
児童数:169人(4年生に転入生)
文責:校長 北山 綾
令和6年9月20日(第10号)

たくさんの方々に支えられ ~一人ひとりが輝く 笑顔あふれる学校~

学校運営協議会=150周年記念行事実行委員会

寄付金で本を購入



8月1日の臨時の学校運営協議会では、学校運営協議会を本校の150周年記念行事の実行委員会とすることの承認と具体的な組織づくりを行いました。また、9月6日の第2回学校運営協議会では、1学期の学校評価の報告と子どもたちの様子の報告、そして、150周年記念運動会の中身についての説明をしました。



組織図

学校運営協議会 (14名)

会計 (1名)

150周年行事実行委員会

盛り上げ隊 (7名)

軌跡(3名)

記念行事の企画

※学校運営協議会委員の一人であるPTA会長が本協議会とPTAとの連携を図ってください。

動画・リーフレット

米野純紀(こめのじゅんき)様からいただきました寄付金を活用させていただき、子どもたちに本を購入しました。図書室に行くと、いつも貸し出し中になっています。本に親しみ、世界を広げてほしいです。改めて、お心遣いに感謝しております。

授業参観後の会の中で、子どもたちの学びに向かう姿や教師が授業の中でノートにしっかりと書かせる場面をつくっていること等々について、学校の取組をほめていただきました。また、タブレットの活用方法、携帯の所持率やそれによるトラブルの有無、読書量、朝ごはんを食べてきているか等の質問をいただきました。さらに、警察で勤務された方から、他の地域での携帯でのトラブルの多さについて話され、悪口からイジメに発展するケースがあることや、保護者の責任であることの確認、親子でルールづくりを進める必要性、使用時間や課金のこと、保護者の携帯のパスワードを教えないことやフィルターかけることについて助言をいただきました。14名の委員さんからの学校経営に対する温かい励ましの言葉をしっかりと受け止め、今後にかします。



読み聞かせボランティア「にじいろ ほたる」2学期スタートです



早朝より素敵な時間をありがとうございました。始まる前は「緊張します。」と言われる方も読み始められたらプロ級で感動しました!

「3つのC」:Chance(チャンス)・Challenge(チャレンジ)Change(チェンジ)!!



一生懸命はかっこいい! 6年生7名の応援団長立候補者(Challenge)です。見ているこちらにも緊張が伝わるほどの意気込みでした。団長になりたい理由や団長になりどんな自分に成長(Change)したいのかを熱く語ってくれました。みんなに与えられた(Chance)をものにしようと必死に気持ちを伝えてくれました。頼もしい子どもたちです。団長ではなくとも応援団員として全校児童を引っ張ってくれることでしょう!期待しています。



7名の立候補者が「フレーフレー」と声を出しアピールする姿や意気込みを語る姿を6年生全員が真剣に話を聞き感想を述べていました。6年生全員で150周年の記念運動会を引っ張っていく意欲と雰囲気を感じました。

